

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

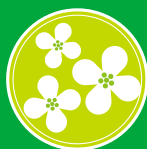
2011
平成23年

10.15

一瞬を焼きつけよう
黄金の輝き！

目次

「しみんの広場」	2
世界陸上男子マラソン出場 尾田選手	
広報サポーターカメラリポート	
地域の話題	
市民活動を応援するページ	
スクールリポート	6
学校生活の一幕を紹介	
ちはらシティニュース	7
連載コーナー	8
おしらせ	10
歴史探訪クラブ	12



しみのの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 世界陸上男子マラソン 尾田選手……………2ページ
- 広報サポーターカメラリポート……………3ページ
- 地域の話題（童浦校区）……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

投稿

トヨタ自動車陸上長距離部の尾田賢典選手が力走！ 世界陸上男子マラソン

9月4日（日）、韓国テグで行われた「世界陸上2011 男子マラソン」に、トヨタ自動車田原工場に籍を置く陸上長距離部の尾田賢典選手が日本代表として出場しました。応援した市民の皆さんへ、感謝の言葉が届きましたのでご紹介します。



●世界陸上男子マラソンで激走する尾田選手

【結果】レース序盤 10km 付近で先頭から遅れ始め厳しい走りとなりました。その後、一時は 35 位まで落としましたが、懸命な走りで後半は順位を挽回し、29 位でゴールしました。

応援してくださった皆さまへ

● 尾田選手のコメント

結果は 29 位で、悔しさだけが残るレースとなってしまいました。途中で何度も諦めそうになりましたが、代表としての責任を持ち、1 つでも前にといい気持ちで走りしました。現地やテレビの前で、たくさん応援していただいて、ありがとうございました。感謝しています。



● 佐藤監督のコメント

今回の尾田の結果は、前半から厳しい走りになりました。現地テグやテレビなどでの応援をいただき、ありがとうございました。感謝申し上げます。



心に響いた熱い応援！

● 現地での応援・田原市での応援の様子
台風 12 号の影響で、セントレアからの飛



●現地応援団の皆さん



●パブリックビューイング



行機欠航の知らせに、テグでの応援を一度は諦めかけたトヨタ自動車の社員などによる応援団。しかし、成田空港からの出発を執行し、23 名が現地で尾田選手に声援を送りました。

また、田原文化会館では、市民の皆さんによるパブリックビューイングが実施されました。そこには、尾田選手を応援しようと集まった多くの子どもたちの姿が。心のこもった熱い応援をいただき、ありがとうございました。

（トヨタ自動車田原工場陸上長距離部）

広報サポーター
カメラリポート

秋の夜空を彩る

田原祭りの花火

皆さんこんにちは。広報サポーターの河合です。
9月17日(土)・18日(日)に開催された伝統の
田原祭り。今回は、18日(日)の「花火大会」に
スポットを当て、その一部をご紹介します。

田原祭りは、歴史を重ね今に受け継がれる伝統
文化として地域に愛されています。市の有形民俗
文化財に指定され、町内を練り歩く絢爛豪華な三
町(萱町・本町・新町)の山車とともに、見所の
一つとして知られる花火大会。市内だけでなく県
外からの観光客も見られ、多くの方に親しまれて
います。今年は弱い風が吹く中、手筒花火や夜空を
彩る五町競演の花火大会が行われました。

五町とは、萱町・本町・新町・巴江・衣笠のこと
です。打上花火は、全国的に見ても遠隔操作による
電気点火に移りつつあります。最近では、打上専用
のコンピュータ点火器を導入している煙火業者も増
えてきました。しかし、田原祭りでは、五町の住民



▲日本の基本的な花火の菊先



▲エメラルド色のしなやかな菊花火

▲日本の花火の最高傑作といわれ
る三重芯変化菊

河合

による各煙火会が、自らの手で打上花火から仕掛け
花火まで打ち上げているそうです。五町同時の早打
ちや、特大の奉納スターマインは見事でした。

近年増えてきた、パステルカラーなどの新しい
色合いの花火。薄紅、桜色などの日本の伝統的な
色彩に挑戦する花火作家も現れています。明るい
紅や、薄いピンク色とは呼ばず、あくまで「薄紅」
「桜色」の呼び名にこだわりが感じられます。私
は色の呼び方などを知って、日本人として何とも
粹々だと思いました。

これらの色彩豊かな田原祭りの花火は、まさに
五町の方々の「粋」な心意気によって受け継がれ
ていると感じました。

投稿

田原福祉専門学校

「オープンカレッジ」

田原福祉専門学校では、8月1日(月)
～31日(水)にオープンカレッジを開催
し、16名の参加がありました。今回は、
楽しく学べる介護福祉の入門コースと
いうことで、いろいろな角度からの講
義や演習などを行いました。ここで、
受講生の林美美子さんの感想をご紹介します。

「私は高齢者に接する機会が多く、介
護の重要性を感じたことから、オープン
カレッジに参加しました。各専門分野の
先生のお話に吸い込まれ、感動を覚える
くらい楽しかったです」

これからも、さまざまな講座などを開
催していきますので、ぜひ皆さんもご参
加ください。



▲鈴木校長の講義を受ける参加者



▲おいしそうな綿菓子を笑顔がこぼれます



▲校区のシンボル笠山に集まった子どもたち

地域の話題

童浦校区

人と人をつなぐまつり

毎年秋に開催されている「笠山だでのんまつり」について、
童浦校区コミュニティ協議会からお便りが届きました。



童

浦校区では、毎年10月下旬の土曜日に、校区のシンボルである笠山周辺や童浦小学校において、「笠山だでのんまつり」を開催しています。

新旧地区の交流を

人口・世帯・児童数が市内最大の本校区は、農漁業中心の旧5地区と、臨海地域の企業進出をきっかけに形成された新興住宅地域の新6地区で構成されています。そのため、旧地区と新地区の交流が長年の課題でした。そこで、童浦校区にある豊かな自然環境を活かし、子どもたちを中心に、さまざまな世代の人が交流できる村おこしのイベントとして、平成10年から「笠山だでのんまつり」を始めました。今年も、10月22日(土)

に14回目のまつりを開催します。

まつりでは、童浦小学校の児童たちが、昔の遊び体験やしめ縄作り、水鉄砲作りなどの体験講座を小学校で行い、その後笠山へ移動します。小学生が来るまでは、北部保育園・山北保育園の園児と保護者が笠山会场で遊んでいます。小学生は、会場で行われる餅つき・お茶会・だでのんギネス・大声大会などを楽しみます。また、会場内には、焼きいも・団子・ポップコーン・綿菓子・チョコバナナなどたくさんさんのバザーがあります。自由時間には、子どもたちは笠山に登ったり、ふもとの公園を駆け回ったりして遊んでいます。

このイベントは、校区コミュニティ協議会を構成するPTA・老人クラブ・女性クラブ・子ども会・消

防団など各種団体の協力で開催しています。子どもたちの心に、誇りある笠山の風景とともに、地元の大人与のふれあいが、いつまでも心に残ってくれることを願っています。

ホームページを開設しました

童浦校区コミュニティ協議会では、今年2月にホームページを開設しました。昔から住んでいる人や他の地域から移り住んだ人に、この地域のことをもっとよく知ってもらい、情報が共有できるようにになりました。また、童浦を故郷とする人に、ホームページを見て懐かしんでもらいたいという思いもあります。みなさん、ぜひご覧ください。

<http://doho-hotcomi.com/>





市民活動を応援するページ

市民活動情報

市民が提案する“しみんのひろば”

来年2月の開催に向けて活動をスタート！

● H23年度市民提案型委託制度（テーマ提示型）



▲平成22年度のしみんのひろば

「しみんのひろば」は、市民活動に取り組む団体や個人の方が、活動内容を紹介したり交流を図ったりすることを目的に行われています。このような交流の場・機会を設けることは、市の責務として「市民協働まちづくり方針」に規定されているため、これまで市が主体の実行委員会方式で開催されてきました。

今年度は、自由な発想を生かした有意義なイベントとなるように、市民活動団体から提案を募集しました。9月15日（木）に行われた審査会を見てきましたので、ご紹介します。

今回提案のあった団体「しみんのひろば運営委員会」は、過去4回の「しみんのひろば」の開催を支えてきたメンバーで構成されています。審査会でのプレゼンテーションでは、今まで以上に充実した「しみんのひろば」の運営内容が提案されました。

審査員からは、「これまでとの変更点」「団体間の連携」などについての質問があり、「行政に頼っていた部分も、団体が責任を持って取り組む」「これまでの交流会で団体同士のつながりができ、“田原しみん震災支援ネット”の立ち上がりのきっかけにもなった」と、抱負や成果が述べられました。「公益性」「的確性」などが審査された結果、提案は無事に採択されました。その後、市との協議で役割分担を決定し、委託契約が締結されました。

皆さん、来年2月に新しい「しみんのひろば」でお会いしましょう！



●第5回しみんのひろば

期日：平成24年2月26日（日） 会場：田原文化会館多目的ホールほか

お問い合わせ：しみんのひろば運営委員会 ☎090-8336-7345（代表：伊藤）

イベント情報

市民活動ニュース

→このコーナーに掲載する情報を募集中！ 頁下段の連絡先まで。

日時	イベント名・内容	会場・費用など	問い合わせ・連絡先
11/5（土） 8:00～16:30	海の環境を学ぶ会 ～水族館見学会～	行先：鳥羽水族館 費用：1000～3500円 申込期限：10/29（土） 定員：50人（先着順）	環境ボランティアサークル亀の子隊 ☎090-9123-7983（鈴木） ✉yoshiharu@kamenoko.org 🌐http://www.kamenoko.org/
11/27（日） 10:00～11:00	西の浜クリーンアップ活動 毎月定例の海岸清掃（亀の子隊の主活動）	会場：西の浜海岸 費用：無料 申込：不要・当日参加可 ※軍手などは亀の子隊が準備	※11/27（日）は、11:45から「海水から塩づくり」も開催します。
11/20（日） 8:00～	海釣り大会 どなたでも参加できます。賞品あり！	受付：谷ノ口公民館 釣り場：南町～東ヶ谷海岸 釣果報告：13:00～14:00 費用：500円	谷ノ口公園準備委員会 ☎090-5458-9152（福井） 神戸市民館 ☎22局0980
11/27（日） 10:00～11:30	三河湾をきれいにしよう 白谷～夕陽が浜海岸を清掃しよう！	集合場所：白谷海浜公園 集合時間：9:30 清掃活動：10:00～11:30	渥美半島の里海を美しくする会 ☎090-2131-4352（鈴木）

田原市民活動支援センター

🌐http://www.city.tahara.aichi.jp/kyoudou/

❶ NPOや市民活動に関する相談を受け付けています。（毎週木・金・土 14:00～19:00 田原文化会館フリースペース）

❷ このページおよび市民活動支援センターホームページに掲載する市民活動情報を募集しています。

●お問い合わせ：☎22局1111（内線812）※開設時間のみ ☎23局0180 ✉shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp



スクールリポート

SCHOOL REPORT 39

学校生活の
一コマを紹介

今回は、中学校での話し合い活動に取り組む様子と、小学校での縦割り班活動に取り組む様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

赤羽根中学校「話し合い活動」

ともにかわり ともに学ぼう！

赤羽根中学校では、平成21年度から学習指導の研究指定を受け、「話し合い活動」「コミュニケーション活動」を重視した学習に取り組んでいます。このような学習を、本校ではS-Learning(Shabekuri Learning)と呼んでいます。

ペアやグループでの活動を多くし、生徒たちはチュウモくんを使って、思いや考えを話したり聞いたりしながら楽しく学習しています。生徒からは「自分では気づきもしなかったことが分かったり、自分とは違う考え方を知ることができたりしてよかったです」などの感想が寄せられています。友だちの意見に驚いたり、新しい発見をしたりして、考えを述べることの大切さを感じています。

11月には、市内外の先生方を対象にした公開授業を行い、赤中生の日ごろのS-Learningの成果を見ていただく予定です。

※チュウモくん…見方・感じ方・考え方を示す提示板



●チュウモくんを使って意見交換をするよ



●ペアでの対話の練習をしよう



●自分たちが育てた野菜が焼けたよ



●ブランコをどちらが高くこげかな

堀切小学校「縦割り班活動」

思いやりの心を育てるわくわく班活動！

堀切小学校では、「わくわく班」と呼ぶ縦割り班活動が盛んです。「1年生を迎える会」や「6年生を送る会」をはじめ、わくわく班で活動する児童会行事をたくさん行っています。夏休みには、学校の畑で採れた野菜を使ってバーベキューを行いました。「はい、1年生から取りにおいで」。高学年が焼いた野菜をもらって食べる時の、1年生のいい顔。最高の笑顔が見られました。高学年も、このような活動を通して、低学年に対する思いやりの心を身につけています。

放課などには、わくわく班活動のおかげで、普段から学年を越えて仲良く遊ぶ姿が見られます。昨年、魅力ある学校づくりプロジェクト事業により、新しい遊具が加わりました。お互いに声を掛け合いながら、遊具を使ったり、ボールを使ったりして、外で元気よく遊んでいます。

これからも、わくわく班活動を通して、「みんなが仲の良い堀切小学校、をつくっていきます。」

9月23日「祝」

水でつながる
大切な絆

知ってる!? 設楽ダムツアーが開催されま

した。バスで設楽町を訪れた市民19名は、ダム建設に伴う水没予定地などを見学したほか、設楽町の豊邦地区の手ほどきで五平餅づくりに挑戦。水の尊さや上流域住民との相互理解の必要性を実感しました。



▲豊邦交流センターで、ダム計画を学ぶ参加者たち

9月23日「祝」

高座に上がれば
気分は落語家!?

落語ワークショップが田原文化会館で開

催され、20名の親子が参加しました。あいちトリエンナーレ地域展開事業として、文化芸術への関心を高めてもらおうと催されたこのイベント。参加者は、扇子でそばを食べる表現など、落語の所作を体験しました。



▲大神楽(落語の合間の演芸)で曲芸を体験する参加者

10月1日「土」

エコな料理法を
家庭で手軽に

エコ・クッキング講座が田原福祉セン

ターで開催され、市民25名が参加しました。参加者は、複数の手順を同時進行し、エネルギー使用量を抑える効率的な料理法に挑戦したほか、買い物や後片付けを行う際にもエコを実践できる方法を学びました。



▲作業を分担し、協力し合ってエコ・クッキングに取り組む参加者たち

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

66

●緑のカーテン事業を 市内公共施設などで実施

田原市では、夏の省エネルギー対策のため、市内保育園および幼稚園（18園）、小学校（8校）、中学校（3校）、市民館（7施設）、その他施設（15施設）の計51施設で、ゴーヤやアサガオの緑のカーテン事業を実施しました。

緑のカーテンは、窓から入り込む日差しをさえぎり、壁や地面の表面温度の上昇を抑える効果があります。さらに、葉の蒸散作用で周囲の熱が奪われるため、室内に入ってくる空気の温度が低くなります。

赤羽根保育園では、緑のカーテンでできた木陰でおやつを食べ、小中山保育園では、園児が毎日水やりをしてゴーヤの成長を見守りました。また神戸保育園では、園児たちが緑のカーテンのアサガオを使った色水遊びやゴーヤを使った野菜スタンプ遊びをして楽しみました。



▲神戸保育園



▲小中山保育園



▲赤羽根保育園

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人1588人・事業所73か所（9月末現在）

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180

オートバイの適正処理、再資源化を推進するため、10月からリサイクル料金が無料になりました。限りある資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。

❖何が変わったの？

リサイクルマークの付いていない車両は、リサイクル料金の負担がありました。10月からマークの有無に関係なく、**リサイクル料金が無料**になりました。



リサイクルマーク

❖対象となる二輪車は？

自動二輪車（原動機付自転車含む）
※電動アシスト自転車、サイドカー、バギー車、キックボード、ミニカーは対象外です。

❖引取基準は？

ハンドル、車体（フレーム）、ガソリンタンク、エンジン、前後輪（ホイール）が一体となっている状態
※可動・不可動は問いません。

省資源とリサイクル

けいじばん 42

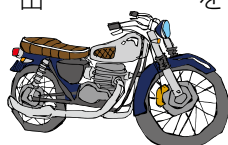
ゴミゴミとリサイクルランジャー

❖リサイクルするにはどうすればいいの？

※廃棄二輪車取扱店または二輪車リサイクルコールセンターへ相談
※指定引取場所または廃棄二輪車取扱店へ車両と必要書類を持ち込む
※登録ナンバー返却時など法律上の手続きは別途必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

◆持込時に必要な書類

- 原付：廃車申告受付書
- 軽二輪：軽自動車届出済証返納済確認書



●小型二輪：自動車検査証返納証明書

●オートバイのリサイクルに関するお問い合わせ

二輪車リサイクルコールセンター

☎(03)35698局8075

HP <http://www.jiac.or.jp/motorcycle/>

リサイクルにご協力ください！

▼清掃管理課

☎23局3538 FAX23局0180



交 流 通 信

国際交流・多文化共生

ジョージタウン大学 推薦入学者への奨学金・助成金制度

姉妹都市・米国ケンタッキー州ジョージタウン市にある私立ジョージタウン大学に、田原市の推薦で入学する方への奨学金と助成制度をご紹介します。

◆推薦入学の出願資格

●次の条件をすべて満たす方

- ①田原市在住または在学（市内高校を卒業した方を含む）の方
- ②TOEFLのスコアがペーパーテストで520点以上、またはコンピューターテストで190点以上を満たす方
- ③大学卒業（4年間）まで在学でき、入学時の年齢が18～24歳の方（短期留学は対象外）

◆奨学金と助成金の内容

●ジョージタウン大学による奨学金（2万ドル）

年間5千ドル、在学中の4年間で合計2万ドルがジョージタウン大学から支払われ、授業料の一部に充当さ

れます。 ※2万ドル=154万円（1ドル77円で換算時）



▲ジョージタウン大学

●田原市による入学助成金（18万円）

入学時に1回のみ、18万円が田原市から支払われます。 ※ジョージタウン大学奨学金の受給者が対象

◆定員

●1年に2名以内

◆申し込み期限

●毎年12月15日

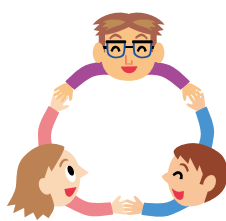
※詳しくは市ホームページをご覧くださいか、お問い合わせください。

▶広報秘書課 ☎ 22局0138

🌐 <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

◆協力し合って被害を最小限に
個人や家族で、いざというときへの備えをしておくことは重要ですが、それだけでは限界があります。自主防災会や地区・校区の皆

◆自主防災会とは？
自主防災会は、近所の人が集まって協力し合い、「みんなの地域はみんなで守る」という地域の防災活動を効果的に行うための自主的な防災組織です。今回の訓練も、災害に強い地域づくりを目的に実施されます。



こんにちは、けんちゃんです。11月13日（日）、各区の自主防災会が主催する防災訓練が、市内の各集会所などで一斉に実施されます。この訓練は、地域の実情に合わせて、地域ぐるみで行われるものです。

けんちゃん

防災知恵袋

6

自主防災会の一斉防災訓練に参加しよう



みんなで取り組む防災・減災

皆さんが協力して行動することで、すぐに安否確認・避難誘導・人命救助・救出活動が行えるなど、被害を最小限にとどめることができます。皆さんも訓練に参加し、自分の役割や自分のとるべき行動などを確認しましょう。

◎田原市自主防災会一斉防災訓練
日時▼11月13日（日）午前7時～9時
※地区によって終了時間が異なります。
訓練開始▼市内放送用スピーカーで、午前7時「地震発生」、午前7時2分「大津波警報発表」を放送とサイレンでお知らせします。
避難方法▼放送が流れたら、非常持出袋を持って各地区の集合場所に徒歩で避難してください。安否確認後は、各地区で防災訓練が行われますので、ご参加ください。

▼防災対策課 ☎ 23局3548



教育長 川口 侃さん

教育長の川口侃さん（小中山町）の任期が満了しましたが、引き続き任命されました。任期は平成27年9月30日までの4年間です。

教育長

教育

EDUCATION



WANTED

募集

田原市立小・中学校 常勤・非常勤講師

▼応募資格 Ⅱ 次の要件をいずれも満たす方 ① 子どもが好きで学校教育に熱心に取り組むことができる方 ② 教員免許所持者（採用時に取得見込みの方も可） ▼受付期間 Ⅱ 随時（市役所執務時間中） ▼申し込み Ⅱ 市販の履歴書に顔写真を貼り、必要事項を記入のうえ直接または郵送にて ▼学校教育課

（〒441-3492 住所不要）
☎ 23局3679 FAX 22局3811

防犯ボランティア 養成アカデミー 受講者

犯罪情勢や防犯対策についての講座を開催します。防犯ボランティアで活躍中の方、防犯活動に関心のある方は、ぜひご参加ください。

▼日時 Ⅱ 10月27日（木）午後1時30分～（2時間程度） ▼場所 Ⅱ 田原市役所南庁舎 6階講堂 ▼内容 Ⅱ 子どもを守る防犯対策 ▼講師 Ⅱ 特定非営利活動法人日本教育養成学会

理事長 青島宮央氏、副理事長 河村聡枝氏 ▼定員 Ⅱ 50名（先着順） ▼受講料 Ⅱ 無料 ▼申し込み Ⅱ 10月24日（月）までに電話にて

▼市民協働課
☎ 23局3504 FAX 23局0180

パソコン教室 受講者

▼対象 Ⅱ 市内在住・在勤者（児童・生徒・学生は除く） ▼開催日・コース Ⅱ 表のとおり ▼開催時間 Ⅱ いずれも午後7時30分～10時 ▼開催場所 Ⅱ 渥美文化会館視聴覚室（旧中央公民館） ▼講師 Ⅱ 渥美パソコン研究会会員 ▼定員 Ⅱ 各コース18名（申込者多数の場合は抽選） ▼受講料 Ⅱ 無料（ただし、テキスト代など実費負担あり） ▼申し込み Ⅱ 11月8日

パソコン教室

開催日	コース
11/15(火)～11/18(金)	初心者
11/22(火)・11/23(水・祝)	エクセル
11/24(木)・11/25(金)	ワード
11/29(火)・11/30(水)	年賀状作成

（火）までに電話またはFAX・メールにて（FAX・Eメールの場合は住所・氏名・電話番号・生年月日・コース名を明記）

▼生涯学習課
☎ 23局3531 FAX 22局3811
✉ syogaku@city.tahara.aichi.jp

新しいALT（英語指導助手） のキム先生です！

5年間勤めていただいたヴァネッサ先生に代わり、8月からキム先生が着任しました。担当するのは、泉中・神戸小・童浦小・田原中部小・衣笠小・野田小・赤羽根小・泉小です。



キム マクラウド
Kimberly McLeod先生

米国ケンタッキー州から来ました。4年前には田原で6週間ホームステイを経験しました。田原が大好きです。子どもたちと楽しく勉強したいです。よろしくお願いします。

▼学校教育課 ☎ 23局3679

生活

防災ラジオの配布時期

防災ラジオの追加販売に多数のお申し込みをいただき、ありがとうございました。



配布時期については、震災の影響などで製造に時間がかかっており、平成24年1月～2月ごろを予定しています。準備ができ次第、通知いたします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

▼防災対策課

☎23局3548 FAX23局0180

放置自転車クリーンキャンペーン

11月1日(火)～30日(水)

自転車を放置しておく、街の景観が損なわれるだけでなく、事故や防災の面でも問題になります。自転車置場を利用して、放置自転車をなくしましょう。また、自転車置場に長期間放置されている自転車も多数あります。不要になった自転車は、

所有者が責任を持って処分し、自転車置場を有効利用できるようにしましょう。

キャンペーン月間中には、市内の

駅周辺の放置自転車を整理し撤去します。放置自転車の減少に、ご理解とご協力をお願いします。

▼市民協働課

☎23局3504 FAX23局0180

もう受けましたか？ 健診はお早めに！

1年に1度は健診を受けて、自分の体をチェックしましょう。受診の際は必ず



受診券と保険証をご持参ください。

▼費用Ⅱ自己負担分は無料 ▼場所

Ⅱ市内指定医療機関 ▼期間Ⅱ12月

31日までの診療時間内 ▼その他Ⅱ

健診は空腹で受けましょう。

▼保険年金課

☎23局2149 (特定健診)

☎23局3514 (後期高齢者健診)

愛犬と一緒に参加しませんか 「犬のしつけ方教室」

▼日時Ⅱ11月26日(土) 午前10時～正午 ▼場所Ⅱサンテパルクたはら
▼参加条件Ⅱ犬の登録と狂犬病予

防注射・混合ワクチン接種を実施済みで、その犬を制御

できること

▼内容Ⅱ基本

的なしつけの

方法を、動物保護管理センター職員が教えます

▼参加料Ⅱ無料 ▼定

員Ⅱ5名(申込者多数の場合は抽選)

▼申し込みⅡ11月11日(金) までに

電話にて/土・日曜日、祝日を除く

平日の午前10時～午後5時 ▼その

他Ⅱ申し込みの際、愛犬手帳やワク

チン接種証明書をご用意ください

▼愛知県動物保護管理センター東三

河支所

☎(0532)33局3777

地域とともに生きる矯正施設 「豊橋矯正展」

矯正展は、皆さんに広く矯正行政に対する理解を深めていただくことを目的に開催します。お気軽にお越しください。

▼日時Ⅱ11月12日(土) 午前9時30

分～午後3時 ▼場所Ⅱ豊橋刑務支

所(豊橋市今橋町15番地/豊橋公園

東側) ▼内容Ⅱ施設見学会、刑務

所作業製品展示即売、刑務作業体験



コーナー(七宝焼、組紐、ステンドグラスの製作)、テレビ子刑務官撮影会など ※この他にも、多数イベントあり。雨天の場合、イベントの一部を中止することがあります。

▼その他Ⅱ豊橋刑務支所には駐車できません。臨時駐車場である豊橋市役所および同市上下水道局駐車場の指定された場所をご利用下さい。

▼豊橋刑務支所処遇部門第二

☎(0532)53局5916

長期間使用しない水道は 一時中止の取り扱いができます

長期間使用しない水道は、一時中止の取り扱いにより、翌月から基本料金がからなくなります。ご希望の方は、電話または直接お申し込みください。なお、水道の使用を再開するときは、事前に使用開始のお申し込みをしてください。

また、建物の解体などで、水道を使用しなくなる場合は、田原市水道事業指定給水装置工事業者に給水装置の撤去を依頼してください。(費用は依頼者負担)

※詳しくはお問い

合わせください

▼水道課

☎23局3532 FAX22局3184



歴史探訪

クラブ

History Inquiry Club

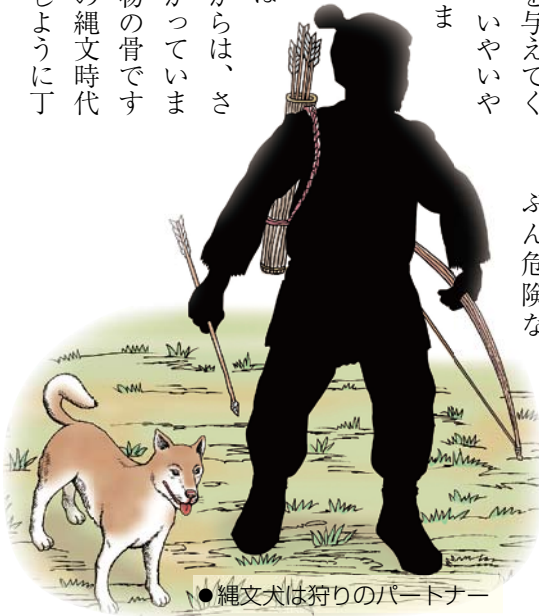


文化財課 ☎23局 3635
FAX 22局 3811

犬と縄文人

私たちの生活にいやしを与えてくれるペット。家族の一員、いやいやそれ以上の存在かもしれない。

さて、日本では人間とペットとの関係は、縄文時代にまでさかのぼります。縄文時代の貝塚からは、さまざまな動物の骨が見つかっていきます。多くは食べられた動物の骨ですが、すでに9000年前の縄文時代には、犬の骨は人間と同じように丁



●縄文犬は狩りのパートナー

寧に葬られていました。人間の葬られた場所と近いことは、犬がいかに生前にペットとして大切にされていたかがわかります。

家族には、子どもも大人も生活するためにそれぞれ役割があり、そしてお互いを信頼します。だからこそ家族の一員といえるのです。それでは縄文時代の犬はどうでしょう。彼らには、危険を知らせるための番や狩のお供としての役割がありました。お供といっても、弓矢で撃たれ暴れるイノシシやシカを追いかけるのですから、危険の上でありませう。縄文時代の犬は骨折したり歯が折れていたりする場合が多く、ずいぶん危険な



▲伊川津貝塚から見つかった葬られた犬

仕事もこなしてきたようです。

平成20～22年に行われた伊川津貝塚の発掘調査では、計22体の葬られた犬が見つかりました。この数は同じ場所で見つかった縄文人のお墓が20だったことを考えると、多いことがよくわかります。これまでの吉胡・保美貝塚の調査でも、こんなに多くはないので、この犬の多さは異常な気がします。伊川津貝塚の人たちは、ほかの貝塚の人たちより、犬に囲まれて暮らしていたことは間違いないのです。厳しい縄文時代に、犬と仲良く生活を共にする様子は、実に微笑ましいと思いませんか。

縄文犬は、肩までの高さが30cm程度の小型犬でした。自分の10倍もあるイノシシなどに勇敢に立ち向かっていったのは、本能もさることなが

ら、人間と固い絆で結ばれていたからに違いありません。

現在、縄文犬に最も近いとされる柴犬でも、顔や体もかわいらしく丸々と太ったものが多いのですが、縄文犬は筋肉が発達し引き締まった体をしていました。また、顔も額から鼻までが、すらつとしていました。これは咀嚼機能が発達していたためだといわれています。そういった意味では、現在の犬も人間と同じように体格的に退化もしているわけです。

人間も含め、ペットにとって、縄文時代かそれとも現在のくらしが幸せなのか考えさせられました。

(増山)

今月の「表紙」

▼夕陽の光りの帯が波打ち際にのびる。そこにサーファーのシルエット

トを入れたくて、じっと待つ私。チャンスは一度あるかないか。その一瞬を逃すまいとファインダーを覗いている時間は、胸が高鳴る瞬間です。一度しかない風景との出会い。これからも大切にカメラに収めていきたいです。(〇)

【表紙の写真】太平洋ロングビーチの夕暮れ